

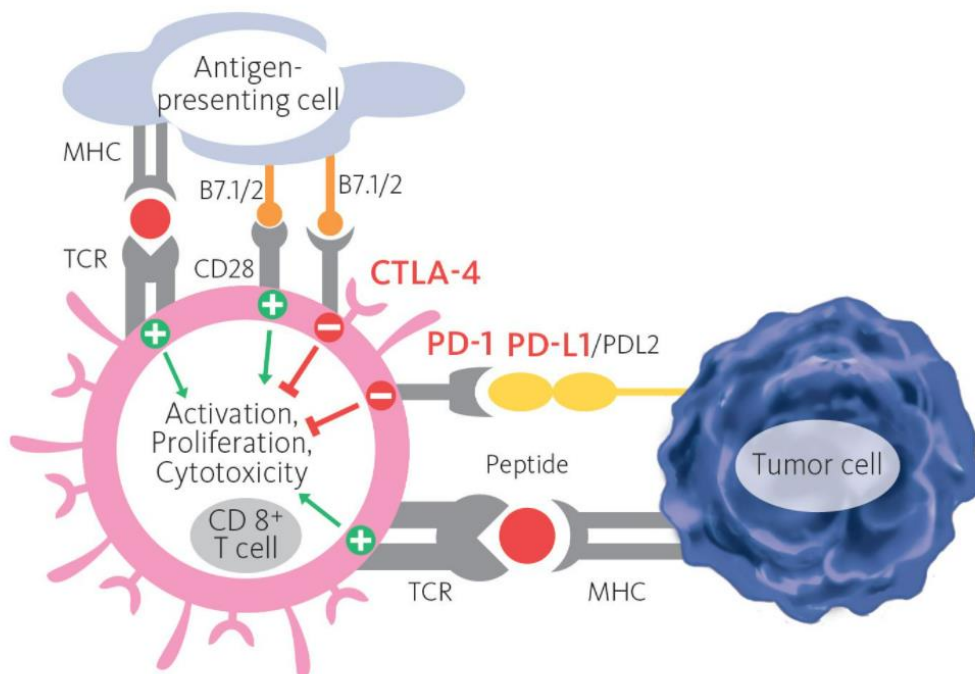
可溶性免疫チェックポイント分子受託測定サービス

研究用全自動高感度免疫測定装置HI-1000（シスメックス株式会社）を用いて、血清および血漿中の可溶性免疫チェックポイント分子（sPD-1、sPD-L1、sCTLA-4）を受託測定します。

免疫チェックポイント分子は免疫応答を制御し、免疫システムの恒常性を保つ重要な役割を果たす分子です。

従来の測定系では感度や再現性など技術的な課題がありましたが、この度、可溶性免疫チェックポイント分子を自動で迅速かつ高感度に測定する測定系を開発いたしました。この測定系を用いて複数のがん患者の血漿サンプルにおけるsPD-1、sPD-L1、sCTLA-4を測定し、様々ながんにおける多様な免疫状態を確認することが可能になりました。

がん細胞によるPD-1、PD-L1およびCTLA-4を介したT細胞の不活性化経路



シスメックス株式会社ホームページより引用

※本サービスは研究用のため、診断に用いることはできません。

検体種：EDTA血漿、必要量100 μ L／項目、送付条件：冷凍

お問い合わせ先：

株式会社免疫生物研究所 営業部

TEL:0274-50-8666、e-mail: do-ibl@ibl-japan.co.jp

